



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/13

原ばく先生の伝え方がすごくて、本物が目の前にあるかのようなリアルでした。とても貴重な話でした。またこの原ばくの話を聞くと泣きそうになりました。私は原ばくのおそろしさがわからないので、7000℃と言われてこんなにも高いんだと思っ。たし、もう少し分かりやすい説明をしてくれたので、分かりやすかったです。あと、「原子ばくだん投下都市の条件」って外国の人たちはとてもこわいことを考えるんですね。原子ばくだんは4つもあることが分かり、とても大きくてこんなのを落とされたら、ひとたまりもないなとあらためて実感しました。ずいしん地ではかけがえないから いっしょんで死んでしまうと言われ、あらためてきょうふ、を実感しました。あと、黒いしみがついた建物の写真がとてもこわかったです。私もこんな風にはなりたくないの、で、神様に今日も一日平和でありますようにといのって、もう二度と戦争はしてほしくないと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/12

ものすごく貴重な話でした。ひばくした人たちにし
かわからないようなことや原爆資料会では伝
えることができない現実があることを知りました。
運よく助かった人もいるけど亡くなった人もたくさん
いるのが悲しいです。原爆の3つの恐しさは人間で防
ぐことができないです。なぜアメリカは「リトルボーイ」という
コードネームをつけたのか。なぜアメリカは広島・長崎
小倉を投下場所にしようと思ったのか。などこの特別
授業を受講したことでいくつかの疑問が生まれました。
この疑問を解決するためにもっと原爆について学習しなくて
はいけないと思いました。原爆が広島・長崎に投下され
て約70年経過した現在でも原爆症によって長年苦しんで
いる人もいますので私達は元気で幸せだと改めて感じる事が
できました。義三さんが実際に体験した「トラックにのせ
ようとした時に、腕の皮膚が取れて赤い肉を見た」という
体験はこれからするのかもしれませんが、その現実を想像
したら、とても私には見る事ができません。しかし義三さん
はそれに耐えて生きてきたのでとてもすごい人だと思います。
この話は忘れないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆のことは社会の授業で聞いたりしていたけれどここまで被害が大きくひさんだとは知りませんでした。先生が原爆の音を再現したときすごく怖かったです。ただ本当の原爆を体験した人はこの何十倍、何百倍も怖い思いをしたんだなと思いました。太陽よりも熱いものが空から降ってくると思うと恐怖しかないです。そして手をつかんだら皮ふかはおれるということ。本人は痛み、苦しみ続け相手はその光景を見て「助けられない」という思いで悲しい・悔しい感情加わって出てくると思うと自分も悲しい気持ちになってしまいました。今日の授業を通して原爆のことを知って広島・長崎で亡くなった日に手を合わせ自分もみんなの身になって考えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今までは原爆や原火暴ドームについては太平洋戦争で落とされたということの他に、原火暴ドームは悲しい世界遺産として選ばれたことしか知らなかったうえに、自分が原爆はつらいものだとしか考えておらず、言葉で表せるつらさとしか思っていなかったことで自分がなにも原爆について知らなかったのです。原火暴先生がおっしゃっていた、トラックから被爆者の手をつかんでも皮膚がずり落ちてしまうことやコンクリートの水槽の中にいた人が死んでしまっていたというのを聞いて、今でもぞっとします。原爆についてその言葉で表わすことのできないひどいことを改めて思い知りました。この度は丸小に来ていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆先生の特別授業を受講しておどろいたこと、おそろしかつたこと、生なましさ、苦しさを一度に感じたことは初めてでした。マイクを鼻に向け、鼻息を立てたあと、間があいて、次のしゃんかん、「ヒカッ」といったとき、目の前で言ったのにすごくきょうふを味わいました。でも、その現場、広島にいた人はもと、苦しく、もときょうふを味わい、もといたんだと思います。アメリカは「原爆」というものの、勢力を試すために、日本の広島をつかったけれど、落してみると、大勢の人が苦しむことをみて、アメリカの「エノラ・ゲイ」はとてもおどろいたと思います。私がおどろいたことは「エノラ・ゲイ」という機はチベットの母親の名前だということ。広島以外にもたくさんこのほかがあり、近くにある、横浜もえらばれていたことは以外でした。「リトルボーイ」の中心温度1000万°で鉄もすぐ、とけてしまう温度なので、内ぞうの水分まで、じょうはっしてしまうなんて、人々は大きな苦しみをあたえられていたんですね。これからも、未来に、原子ばくだんのおそろしさ、そして二度と人々が苦しむことがないように、歩いていきたいです。きのうは本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生が来て下さる前までは、戦争の事とかは少しくらいしかきょう味がなかったけど先日話を聞いていたら原爆のおそろしさや、ひさんさなどが分かったし、特におそろしいなと思ったのは、広島の人達の死亡率が40%だという事が本当におそろしかったしそれよりもおそろしかったのは、原子爆弾が爆発した近くの地域とかは3000℃という事を聞いてとてもびっくりしたしまったく想像がつかないです。

僕は戦争はぜっ体にあってはいけないと改めて思いましたし、今度戦争の展示博物館とかにいらしてみたいなと思いました。

戦争のひさんさを教えるために来てくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のおそろしさが知れました。
戦争は絶対におこしてはいけない
ものだとあらためて感じました。
そして原子爆弾の熱線が太陽
よりあついことを知ってびっくりしました。
あとしょうげき波が音速をより速いこと
を知ってとてもびっくりしました。
池田義三さんのお話の時には皮膚が
はがれおちたときいたらとてもこわかった
しおそろしかったです。あと放射線の話
では放射線が病気になりずと苦しんで
いる人がいると聞いたところでも原
子爆弾はこわくておそろしいなと
感じました。ぼくはこの授業を通し
てもう二度と戦争などは起きない
ようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆先生の授業を受けてビックリすることがたくさんありました。

まず リトルボーイの火暴はつした時の温度が100万℃だと知ってビックリしました。太陽が6000℃なのに100万℃なんてそうとうがでさないからです。

次に、しょうげき波です。しょうげき波が秒速440mで音よりも速くてしょうげきでした。

最後に、死亡率です。死亡率が40%で5人に2人死んでしまうからです。それと、ひばく率です。

ひばく率が70%なんてほぼの人かひばくしていて原火暴は、こわいと思った。

広島だけでなく長崎にも落されたのでもう原火暴を作ってもいけないし、つかってもいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講して、
原爆は、一度に何人もの命をうばって
しまうあ、てはならないものとして
二度と戦争にな、てはいけな
いと思いました。なぜなら原爆先生
のお話のとちゅうに、原爆の落ちた
音の再現のとき、大きく「ピカッ」と言
ったときに私はおどろき背筋がビビッ
とびました。そこで私は、当時広島市の辺
りにいた人は、もっと大きな音と共に、とて
も熱く、されて大きなやけどをおてしま
うのかと思います。おそろしくてたまりま
せんでした。最後に見せてもらった。ビ
デオの資料館に展示された被害にあつた
人の模写は、ただでさえきたなくておそ
ろしい姿をしているのに、「きれいすぎる」と、
一言つぶやいたので見てるだけでも実
さいはつがたのたなと思いました。
先日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の原爆先生を通して、当時の広島は、自分達が当初想像していたよりもひどいことであることが伝わります。しかし、本当はもっと悲しい現実だったかもしれないと思いました。原爆は高度600mで、太陽よりも熱い7000℃もあって地上に届いた時でも金矢が溶けてしまう1500℃もあったのは初めて知りました。広島に住んでいた人の70%が被爆し、40%の方々が亡くなってしまい、原爆のおそろしさが数字だけでは伝えきれないと思いました。日本は世界でたった一国だけ原爆の被害を受けました。だから、そんな日本だからこそ世界に原爆のおそろしさを伝えていってほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のひとさが、改めてわかった。

トラックの荷台に、被爆者が、よじのぼってきて
手をさしのべてあげて、手をひっぱったら、皮ふが、
くずれ落ちてきてしまったのをおもうかべたら、
ゾッとする。

原爆は太陽よりも1000℃も温度が高い
という話を聞いてびっくりした。

この原爆が、おちてくるのは太陽が落ちて
くるのとほぼ同じということがわかった。

原爆を落とした機体は、落としたらすぐに
機体がまきこまれないようにぎゅうせんかいをして
逃げた。原爆が落ちてきたときのしょうげきは、
1回目が原爆が爆発したときのしょうげきで
2回目は、1回目のしょうげきはがはね返ってきた物
だということがわかった。

原爆先生の特別授業を受講して

原爆のことをもっと知りたくなった。

広島だけでなく、長崎の原爆もどのような感
じだったのか知りたくなった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆は「広島と長崎に落ちた」ということぐらいしか
思っていなかったけど、原爆先生のお話を今回聞いて、
とても残こくでいいものだというのが、よく分かりました。
私は原爆を体験したことはないので、被爆者が、
実際に経験した、つらさは分かりませんが、話を聞
く限り、被爆者の方々はつらく、悲しい思いをしてきて、
今も原爆による後いしょうで苦しんでいる現しょうを、聞い
ていて、胸が痛くなりました。それと同時に、もうこのような
ものを使っではいけない、無くすべきだ。そう思いました。
私は、広島に行ったことはありませんが、いずれ行こうと
思っています。原爆ドームに行き、その近くにあるいれいに
手をあわせ、被爆者をついとくしたいと思っています。
これ以上、このような被害にあわないうに、して
行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島には、母の弟が昔少しいて、原爆ドームや資料館にも
行ったことがあって、でもそのころは、なにがどうでどうなった
とか、落ちてこないでほしいとか、しょうもない感情しか
なくて、どうでもよかった。

だけど、今あらためて先生の話を聞いて、放射線など、知らない
言葉がたくさん知れたし、さかいなんてそんなものでは表せないこ
とか分かった。

とくにバリエーションが残ったのは、原爆が上空600mでばくはつし、直径200mの円
になるということ。前は地上でばくはつ火花のようになってけむりとど
に拡散すると思っていた。

最後に、

原爆先生のお父さんが被爆者だ"と知って、大変な"と思った。お父さんが
生かんのころに語ってくれたDVDを見て、実際は、今思っているほどアサシ
いものじゃな"い人だ"なと感じた。ひびが垂れ落ちて、全身がけいこで"まっくろ
けい"になっている人もいて、たまたまのホラー映画だ。

そんなかこをかかえて、必死に生きて、糸馬父をかなしい気持ちの中語ら
せてくれて泣きそうになった。ありがとうございまして。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞いて、
改めて原子爆弾のおそろしさを
感じました。いまなりって事に
びっくりしました。ーしゃんで川の水
が蒸発してしまうって事は本当に
すごく熱いと言う事が分かりました。
コンクリートで作られているバケツに
必ず1人の死体が入っていると
聞いてゾッとしました。思わず
飛びこんでしまうほどの熱さと
言う事が分かりおそろしい景色を
まのあたりにしたような気分でした。
私は世界初の原爆が日本で
悲しか、たけどこれからも日本で
落ちた。原爆は最初で最後の
原爆であってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原はくの話聞いて原はくにあつた人は
考えるだけですごく悲しい出来事といふの
が分かつた。

14万人も亡くなつてしまつてひばく者は24万人
もいて5人に2人が死つてゐるといふのが
すごくしつてきつた。

原はくのはうほは広島、小倉、長崎以外に
横浜、新がた、京都もあつた。

原はくのはんどは太陽のはんどよりち
1000°も高いことを知つてびっくりした。

リトルボーイのはんどは時速300kmと
すごく速くてこわいと思つた。

爆弾投下のはんどのはんどは直径5km
を越えるに平野であるといふこと、空襲
がなかつた場所とし、かり条件があつた
といふことを知つた。

げんはく雲は赤、むらさきなどのぶきみ
な色になつてすごくこわいと思ひま
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

僕は原爆先生の授業をうけて、
改めて戦争をしてはいけないと
いうことや原子爆さんの恐怖
などを感じました。

実際に、体験した人の体験談を
聞いて、いろいろ思うことがたくさん
ありました。

その人の感情とかがふくまれている
想像できて、恐怖を感じました。

太陽の表面温度よりも温度が
高くて、おそろしかったです。

原子爆弾の重さなど細かく記されていて
とてもわかりやすかったです。

爆弾を落とす条件などがあって
知らないこともあって新しい知識も
身につけられてよかったです。

これからも戦争のことや原子爆さんの
おそろしさなどを忘れてないでいこうと
改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆のおそろしさがあらためてわかりました。今でも原爆
しょうになやまされている人がいることを知りました。原爆
が、ものすごいねっを持っているとは、知っていました。太
陽よりも、ねっがあるとは思いませんでした。
夏休みの、自由けんきゅうでは戦争のことについてし
らべましたが、今回聞いていたのは、私が自由けんきゅう
をしらべられなかったのもためになると
思いました。しらべられなかったのは、投下さ
れた原爆メルボーイのことや、原爆が爆発
したときの熱、爆心地の状況などですが、
教えてくださるおかげで知ることができま
した。また、爆心地の近くにいた人たちが
そうそうすると、今でもぞっとしてしまいます。
今回は、原爆のことについて教えていただき
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は、自分が思っていた以上に複雑でびっくりした。京都に原爆を落とすとなっていた時、文化などの理由で原爆を落とさなかったり、原子爆弾投下の条件があるのも全部始めて知りびっくりした。リトルボーイは、3.12mに対し4tほどの重さなのがびっくりした。原爆を受けた人々の苦しみや悲しみは、とても言葉では表現できないと思った。一番びっくりしたのは、リトルボーイの熱さです。なぜなら、太陽が6000℃くらいなのに、太陽よりかなり熱いからです。中心の温度は100万℃ほどあると知ったとき、本当にびっくりした。太陽は、今までこの世で一番熱いと思っていたくらい熱いのに、その太陽に比べものにならないくらい熱いリトルボーイは、ものすごく強い力だと改めて思った。死亡率が40%なんて信じられなかった。それほどの力を持っている原爆は、もうこれからはなくなってほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今まで、原爆はすごく辛くて、大変なことで
は、知っていましたが、今日話をきいてこと
で、ひいがはがれおちるほどいたいてこそ
助ける方の兵隊さんとても大変だった
ことが分かりました。

太陽よりあつい丸いものが上空600m
にあると思うとすごいことだと思いました。
原爆ボムの名前が
広島県産業奨励館でということも
初めて知りました。

鉄のとけるような温度で人間の体も
とけてしまうとは、想像もしません
でした。

特別授業をきいて、これからこのような
ことがおきないようにしなければ
いけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今まであまり原爆のことを知らず、こので初めてその生きしさを知って、昔にあったことを忘れないようにし、伝えていかなくてはならないんだと実感した。

特に、1秒間で人が亡くなってしまうほどの原爆のいかに速さにおどろいた。

いきなり「ドッカーン」といわれたときはとてもびっくりして、こわかったけれど、その時生きていた人の方が、とこわかったんだなと思った。

キコ雲になるまでの話をきいてとてもおそろしいもので、もう2度、作ったり、使ったりしてはいけないなと思った。

アメリカとは、これから交流していきたいけれど、お互いの気持ちを考えて文化や習慣も尊重しながら交流しなくてはならないなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1
ぼくが、戦争の意味が分かったとき
からやだな、!と思いました。たとえば、た
くさんの人が死んでしまふし、自分も死んで
しまふ確率がたかいから戦争はすごくこ
わいです。

でもぼくはじゅうとけんしかつかっていな
いと思っていたんだけどこの授業を受
けてみたら原爆もつかっていることもしって
ぼくはもっとこわくなりました。そうしてか
という、原爆のいかに爆発のはんいが広く
ていきに死亡する人がでたり、生きていても体
の皮がむけて肉がみえて歩いて手をぶろう
するとあきがすごくしいたいかが原爆がいち
ばんこわいです。なのでぼくは戦争をしな
いということを日本やほかの国の人たちがきめてくれた
のでほんとうによかったしぼくが生まれたときか
ら戦争はおわっていたので最初からすくしあわ
せなのでとてもうれしい気持ちです。そしてこの授業
を受けてもっと人をすくいたくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の特別授業を受け、戦争のおそろしさを学べました。「自分が戦争にあった人じゃなくてよかった」と思うのではなく、その時代で戦った人々にかんしゃするのが1番だ。私たちはその人々のおかげで生きているということを学び、これからもうすれずに戦争で多くの人々がなくなっていくことを頭に入れていくことが大切だと分かった。私は今まで、ふもんかんというところで戦争にあったことのある方の話を聞きました。同じことを言っていました。「私はまだ小さい、5さいぐらいの時。げんばくにあいました。友達がいなくなり人間ではないほどの大やけどをし、私のまえもとりました。さいしょはただただ分かりませんでした。」という言葉は今回の授業を受けながら頭にうかんできた言葉です。この言葉と今回の授業とつながり、この授業も受けられて本当によかったです。もちろん、こわくて「もうあわってほしい」と思ってしまいましたけど、この授業が受けられるのを大切だと思い、学べてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

- ・今日の授業で、原爆のおそろしさが分かり、それと共に、戦争のおそろしさも分かった。
- ・戦争を、私は実感したことがなかったけれど、今日の写真と話を聞いて、もう二度と戦争をおこしたくないと思い、それを今後も保ててほしいと思う。
- ・戦争（原爆）は人事でなく、本当にあったことで、人間が人間でないほどになる、という事が分かった。
- ・原子爆弾は、もう二度と作てはいけないもの。
- ・大切な人々の命をうばう、危険なものであった事が分かったため、二度と行なわぬよう、色々な人に知らせたいと思った。
- ・原子爆弾とは、人の命、皮肉、心、家、建物、全てをうばう大変危険で、二度と使ってはいけない物というのが分かった。
- ・また、もう一度、原子爆弾のことについて、調べてみたいと思った。
- ・また、この体験を生かして、色々な人に伝えていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

・今回授業をさしてもらって原爆によって多くの人の命が亡くなられたり、原爆はすごくおそろしいものだと分かった。

・私は戦争が終ったあとにうまれて戦争をけいけんしたことがなく、朝昼夜の3食も食べられて、ばくだんなどがなくてこなく、平和だけど昔は3食もし、かり食べれないし、いつ、ばくだんがおちてきてしまうかなども分からないから怖いと思った。

・原子爆弾がおちてきたら、すごい熱線と、衝撃波と放射線をあびたら、体全体がま赤になって肉もさけて、ひふも垂れ下がって、それで死ぬにも死ねなかったら、本当に痛く、苦しくて、つらいし、見ている人もつらく胸が苦しく痛くなるので原爆はあってはならないと思った。

・あと、原子爆爆がおちたもとは戦争のせいだから、戦争もあってはならないと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

- 。太陽よりも原子爆弾は表面温度が「高い」と
わかりました。
- 。資料館にあった、破爆者の人形を見て、皮ふが
つめにひっかかるまで破れていて（はか
れていて）かわいそうだと思いました。
- 。候補だった京都を「古い都がたぐさ
あるから」という理由でじつ外したことを
はじめて知りました。
- 。実際に破爆者を助ける活動していた
経験がある人の動画を最後に見て、
泣くぐらいつらかったことが、経験
してない私たちに伝わって来ました。
- 。助けを求めていたにもかかわらず、
助けてもらえずかわいそうでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の話で、特に興味をもった話は、原爆の熱さ・しょうけき・高さです。まず、原爆のちょうど中心あたりが100万℃もあるなんて思いもしませんでした。周りの空気は温度が下がるけど約7000℃もあるなんて知りませんでした。7000℃もあったら鉄もいっしょでとけてしまいます。しょうけきの速さが毎秒440m、音速340mと、そんなに速いなんて知りませんでした。そんなに速いなら、乗り物の速さをこえると思います。原爆が1万kmの高さから時速300kmで落ちてきたら当たっても死ぬし、爆発しても死ぬということはないかもしれません。

今回は原爆がどれだけこわいかわかりました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆資料館にあった人形を見ても、「きれいすぎる」と言っていたのにはとてもおどろきました。自分は人形を見ただけでも、ぞっとしたので、本当はどれだけひどかったかと考えると、原爆の被害の様子がよく分かりました。大やけどをして、兵隊の人に助けを求められても、助けてあげることができなしいと思うと、どれだけつらかったかよく感じることができました。原爆については前から知っていたけど、どれくらいの力なのかはよく分かっていませんでした。だけど、太陽などの星と同じくらいの温度で、内側は100万℃という温度なので、想像が付きませんでした。

今、原爆のひかいを体験した人は少なくなっていて、いるので、今いる人が伝えていかなければならないと思いました。改めて命の大切さなどを感じられてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

<感想>

- 。戦争が とてつもなくおそろしい事は知っていたけれど、くわしい事は知らなかったので、良い勉強になったと思いました。
- 。池田さんのお父さんのビデオを見て、泣いていたのを見たら、すごく苦しかったのが分かりました。
- 。ひふがただれて肉がむきだしになっていた事や、肉に穴があいて、ウジ虫が寄生していた事など体験した人は言葉に出来ないほどのつらさ、苦しさを味わったんだろうと思いました。
- 。あまり知る事の出来ない貴重な事まで知れたと思うので今回の勉強で知った事をたくさんの人に広めて、「一生戦争なんとしてはいけない」という事を教えようと思いました。
- 。「原爆で人間の形が分からなくなるほど」「手をさしたと、手が取れて、地面に転げおちてしまった」など想像する事ができない話しが多くあって、本当にこわかったです。
- 。これからは原爆ドームなどに行ってもっと知しきを深めたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

・原爆のおそろしさやこわさをあらためて実感しました。
・原爆をうけた人々は力がつきるまで生きようとしていて、池田さんは、一生懸命助けようとしていて、とてもつらくて苦しい気持ち伝わってきました。

・原爆はおそろしいものだ、と矢口で言いたけれど、人間の形がわからなくなるほどの威力があるのだということを知りました。

・私は、戦争を体馬喰していないので、どれほどおそろしいものかは分からないけれど、原爆先生のように原爆のことを言語りついたり、原爆のことをもっとくわしく調べてみたいと思いました。

・広島の原爆ドームへ行った時、池田さんが「きれいだ」と言ったのは、本当はもっと悲小参で目をそむけたくなるものだったのを感じ、それでも最後までたすけようとした池田さんは、とてもすごいなと思いました。